

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめッセ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定したカテゴリ	セッション番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 口演1	VA管理1	01-1	10024	Vascular Access報告書に対する電子カルテ活用への取り組み	10/5（土）	9:30 ~ 10:40	第4会場
		01-2	10044	VAアセスメントの取り組み			
		01-3	10058	VAと関連する因子の検討			
		01-4	10063	透析室におけるVAソノグラファターの役割と重要性			
		01-5	10124	当院におけるバスキュラーアクセス管理の歩みと今後の展望			
		01-6	10137	基幹病院における紹介施設とのVA情報共有に関する取り組み			
		01-7	10224	透析装置の違いによるVAIVT介入への影響について			
一般演題 口演2	カテーテル	02-1	10008	当院の血液透析患者に対するカフ型（長期留置型）カテーテルの現状	10/5（土）	9:30 ~ 10:50	第5会場
		02-2	10054	右鎖骨下静脈慢性閉塞に対してPTAを行いカテーテル留置に成功した一			
		02-3	10184	長期留置カテーテル（TCC、CDC）の下肢からの挿入、カテーテル先端は手前から？、それとも奥から？			
		02-4	10171	推奨血管の使用が困難な場合のカフ型カテーテル留置について			
		02-5	10199	左内頸静脈からのカフ型カテーテル挿入について-カテーテル長選択の工夫とカテーテル先端の位置の検討-			
		02-6	10037	先端形状の異なる2種類のUKカフ付カテーテルの比較検討			
		02-7	10181	透析用カテーテル使用後の挿入血管病変～非カフ型カテーテルからカフ型カテーテルへ移行後の検討～			
		02-8	10101	長期留置カテーテルにおけるカテーテル関連血流感染症（CRBSI）に対する入れ替えの是非			
一般演題 口演3	VAモニタリング	03-1	10154	VA管理におけるHVSIモニタの定量的有用性	10/5（土）	10:45 ~ 11:55	第4会場
		03-2	10030	超聴診器を用いた狭窄の早期発見について			
		03-3	10031	スマートフォンと自作電子聴診器を用いた簡易的VA機能評価方法の検討			
		03-4	10139	シャント管理の新たなデバイスHVSIモニタ			
		03-5	10075	再循環率を用いたVA機能の評価			
		03-6	10167	バスキュラーアクセスの管理とFMD検査の関係性について			
		03-7	10221	Hemodialysis Vascular Sound Index値とVAサーベイランス指標との相関の検討			
一般演題 口演4	VA合併症	04-1	10047	動静脈シャントグラフト感染に対する治療成績の検討と感染防止のための取り組み	10/5（土）	10:55 ~ 11:55	第5会場
		04-2	10217	感染瘻術後の開放創に対するソーバクトコンプレスの使用経験			
		04-3	10228	当院におけるバスキュラーアクセス血流制御手術の検討			
		04-4	10227	当院におけるアクセス関連瘻の治療経験			
		04-5	10078	当院におけるバスキュラーアクセス血栓閉塞に対する治療成績の検討			
		04-6	10000	内シャントを温存できた、シャント肢側ペースメーカーリード抜去の1例			
一般演題 口演5	VAIVT1	05-1	10157	当院におけるエコー下PTAの成績とその選択基準	10/5（土）	14:00 ~ 15:00	第4会場
		05-2	10161	当院におけるエコー下PTA導入後のシャントPTA治療成績の変化についての考察			
		05-3	10193	閉塞症例に対するエコー下VAIVT成績—UK供給停止前後のVA閉塞症例に対する治療戦略の違いを含めて—			
		05-4	10194	エコー下VAIVTの成績とその有用性—特に有用と感じられる手技に関して—			
		05-5	10094	VAIVT時の拡張部位におけるエコーガイドでの局所麻酔効果の検討			
		05-6	10051	エコーガイド下VAIVTにおける生検鉗子の使用経験			
一般演題 口演6	手術手技・その他のアクセス	06-1	10226	橈骨動脈と深部静脈（橈骨静脈）を吻合するextension techniqueによる肘部AVFの短期成績	10/5（土）	14:00 ~ 15:10	第5会場
		06-2	10145	吻合部を剥離しないAVF吻合部瘻手術4例の検討			
		06-3	10108	シャント過剰血流に対する吻合部巾着縫合による血流制限手術			
		06-4	10177	過剰血流シャントに対するBandingグラフト移植術を用いた血流抑制術			
		06-5	10068	V側穿刺困難症例をどうする			
		06-6	10053	当院で行っているシャントレスアクセス～内頸静脈穿刺～			
		06-7	10073	VCF作成後の残存大伏在静脈の形態評価			

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめッセ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定したカテゴリ	セッション番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 口演7	血管超音波検査1	07-1	10017	短軸Area Trace法による静脈弁狭窄の検証	10/5（土）	15:05 ~ 16:05	第4会場
		07-2	10076	透析室におけるポータブルエコーの運用について～臨床工学技士の立場から～			
		07-3	10079	シャント狭窄による再循環を疑った1例			
		07-4	10098	超音波パルスドプラ法による上腕動脈血流量の測定部位別の比較			
		07-5	10095	PTA施行症例におけるFV/RIのカットオフ値を再検討する			
	07-6	10097	VAエコーにて血流機能評価が正常値でありながらもシャント狭窄を認めた症例				
一般演題 口演8	VA関連教育	08-1	10042	自作の模擬血管モデルを活用した触診技術の傾向分析	10/5（土）	15:15 ~ 16:05	第5会場
		08-2	10122	臨床工学技士による臨時VAIVT業務におけるタスクシフト			
		08-3	10144	吉祥寺あさひ病院VAセンターにおける医師研修についての考察－勤務形態によるPTA習熟度の比較検討－			
		08-4	10153	当院における全臨床工学技士のシャントエコー技術習得を目指した取り組み			
		08-5	10166	定期フォローの際に要治療と判断されたVA外来通院患者の検討			
一般演題 口演9	VAIVT2	09-1	10060	ワイヤレスエコーを用いたシャントPTAの使用経験と有用性の検討	10/5（土）	16:10 ~ 17:10	第4会場
		09-2	10236	エコー下VAIVT介助者教育のポイント－臨床工学技士・看護師教育20年の経験より－			
		09-3	10131	深部静脈交通枝に対してPTAを施行した症例の検討			
		09-4	10240	バスキュラーアクセス維持のため上腕深静脈に対してVAIVTを行った症例についての検討			
		09-5	10071	VAIVTにおける右冠動脈造影用カテーテルJRの有用性			
		09-6	10057	内シャント吻合部PTAにおけるCurveタイプバルンの有効性			
一般演題 口演10	PDカテーテル	010-1	10026	当院における腹腔鏡下PDカテーテル留置術の検討	10/5（土）	16:10 ~ 17:10	第5会場
		010-2	10146	腹腔鏡下PDカテーテル挿入術 43例の経験から			
		010-3	10129	当科麻酔によるエコー下腹横筋膜面ブロック+局所麻酔での腹膜透析カテーテル留置術についての検討			
		010-4	10216	新たな腹膜透析カテーテル留置法について			
		010-5	10180	血液透析困難な寝たきり患者に経皮的腹膜透析カテーテル挿入術による腹膜透析導入が有効であった9症例			
		010-6	10213	腹膜透析カテーテル出口部を肩甲骨内側に作製した精神発達遅滞患者の1例			
一般演題 口演11	エコー下穿刺	011-1	10012	エコー下穿刺における短期間研修の有用性	10/5（土）	17:15 ~ 18:15	第4会場
		011-2	10049	画像描出精度を主観においたエコー下穿刺における最適なエコー装置選択方法の検討			
		011-3	10115	エコー下穿刺初学者として経験した課題点と打開策			
		011-4	10133	エコー下穿刺初学者の失敗原因に対する調査・検討			
		011-5	10234	エコー下穿刺教育のポイント－臨床工学技士・看護師教育20年の経験より－			
		011-6	10243	当院におけるUS下穿刺教育プログラムと現状			
一般演題 口演12	AVG	012-1	10197	Flixene使用AVGの短期成績	10/5（土）	17:15 ~ 18:15	第5会場
		012-2	10134	当院で作成した尺側皮静脈転位および人工血管内シャントの長期成績			
		012-3	10231	当日または翌日からの人工血管穿刺を目的としたPU人工血管と細径強弯トンネラーによる埋植の試み			
		012-4	10087	AVG静脈側吻合部狭窄に対してステントグラフトを留置した10症例の検討			
		012-5	10041	VIABAHN内狭窄の病理学的検討			
		012-6	10015	AVG血栓閉塞に対する外科的血栓除去+VAIVTの治療成績			
一般演題 口演13	VA看護	013-1	10022	エコー下穿刺の手法取得・普及は穿刺業務の効率化や改善につながるか？	10/5（土）	17:40 ~ 18:40	第7会場
		013-2	10093	高齢通院透析患者のシャントPTA後の一泊観察の有用性について			
		013-3	10100	看護師が行う治療介助の極意			
		013-4	10111	当院におけるVA治療入院に伴うリハビリテーション科の関わり			
		013-5	10165	穿刺肢を守るスキンケア 当院透析室でのバスキュラーアクセス管理			
		013-6	10189	バスキュラーアクセス手術をうける患者の心境と看護の関わり－患者問診表を用い「つなぐ」看護を目指して－			

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめっせ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定した カテゴリー	セッション 番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 口演14	VAIVT3	014-1	10013	左上腕静脈遺残（Persistent Left Superior Vena Cava: PLSVC）における狭窄・閉塞症例の検討	10/6（日）	9:00 ~ 9:50	第4会場
		014-2	10035	CASに対するVAIVTにおいて血管損傷し、ステントグラフトを留置した功罪			
		014-3	10159	当院における人工血管内シャント流出路狭窄に対するステントグラフトシャント閉塞に対するVAIVT施行中にガイドワイヤー断裂し回収に難渋した1例			
		014-4	10082	中心静脈にマイグレーションしたステントグラフトを回収した1症例			
		014-5	10209	中心静脈にマイグレーションしたステントグラフトを回収した1症例			
一般演題 口演15	AVF	015-1	10132	巨大上腕動脈仮性瘤をきたした透析患者の1例	10/6（日）	9:00 ~ 10:20	第5会場
		015-2	10120	当院での転移内シャント症例の検討			
		015-3	10119	低心機能透析症例に対する低流量AVFの適応の検討			
		015-4	10128	MILLAR手術で心機能が改善した1例ー続報 5年間の経過ー			
		015-5	10158	最近4年間の当院における前腕遠位尺側内シャント（ulnobasilic arteriovenous fistula : UBAVF）の経過			
		015-6	10140	Dorsal venous archを利用して尺側皮静脈から橈側遠位AVFにアクセスするPTA			
		015-7	10219	シャントPTA保険診療の変化が透析シャント手術数・手術内容へ与えた影響の解析			
		015-8	10043	再狭窄を起こさない新しい狭窄部拡張法ー穿刺の重要性ー			
一般演題 口演16	VAIVT4	016-1	10121	VAIVT第一での治療成績- 同一VAの長期開存を目指して-	10/6（日）	9:55 ~ 10:55	第4会場
		016-2	10229	AVF吻合部病変に対する拡張戦略			
		016-3	10143	硬化性静脈弁の局在による治療の考え方			
		016-4	10123	頻回VAIVTを施行する症例の予測因子として好中球リンパ球比は有用か？			
		016-5	10150	頻回VAIVT症例の治療経過に関する検討			
		016-6	10062	内シャント閉塞症例とVAIVT間隔の検討：狭窄症例との比較			
一般演題 口演17	その他VA	017-1	10086	当院におけるVA関連手術の比較検討 ー助手としてのCEの問題点ー	10/6（日）	10:30 ~ 11:40	第5会場
		017-2	10112	ブライド 穿刺における3段階穿刺法を用いた穿刺角度と運針距離の数値化			
		017-3	10190	動脈表在化症例の瘤形成・拡大に関する要因について			
		017-4	10065	VAIVT前後の心拍出量と上腕動脈血流量の関係について			
		017-5	10233	シャント作製が心機能に与える影響の解析			
		017-6	10187	糖尿病血液透析導入症例における末梢静脈トランスクリプトーム解析			
		017-7	10203	末期腎不全患者に対する事前に準備されたバスキュラーアクセスが死亡及び医療費に及ぼす影響			
一般演題 口演18	VAIVT5	018-1	10064	当院における中心静脈治療の現状	10/6（日）	11:00 ~ 11:50	第4会場
		018-2	10205	Vascular Access中心静脈病変に対する評価法の検討			
		018-3	10163	カフ型カテーテル留置術後の静脈高血圧症の治療経験及びカフ型カテーテル挿入部位の検討			
		018-4	10059	当院におけるEver Flex Stentの使用経験			
		018-5	10039	V A外来フォロー中の死亡症例についての検討			
一般演題 口演19	VA管理2	019-1	10172	人工血管の長期使用を目指す取り組み～ 返血はなるべく自己血管に～	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	第5会場
		019-2	10214	人工血管の長期使用を目指す取り組み ～ 穿刺部集中を避けるためにAVG全域を穿刺する～			
		019-3	10230	アクセス管理体制構築によるVAトラブルの早期発見			
		019-4	10235	VA管理エコー教育のポイントー臨床工学技士・看護師教育20年の経験よりー			
		019-5	10142	シャント化静脈における静脈弁分類作成の必要性			
一般演題 口演20	血管超音波検査2	020-1	10104	異なる上腕動脈径計測法による血流量測定値の違いー近位壁leading edge vs. trailing edgeー	10/6（日）	14:40 ~ 15:40	第5会場
		020-2	10136	VAによる循環動態の影響評価			
		020-3	10092	バスキュラーアクセス血流量計測における繰り返し性の多施設共同研究			
		020-4	10164	バスキュラーアクセスにおける血流量計測法の多施設共同研究			
		020-5	10083	VA機能評価時に側副血路を圧迫することの有用性			

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめッセ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定したカテゴリ	セッション番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 口演21	VAIVT(DCB)	O21-1	10195	短期再狭窄症例に対するDCBの治療効果についての検討ー駆血による血管拡張性と開存期間の違いー	10/6（日）	14:30 ~ 15:50	第7会場
		O21-2	10215	当院におけるDrug-Coated Balloon（DCB）の使用成績と開存率に影響を及ぼす因子の検討			
		O21-3	10207	DCBのバルーン径による治療効果の違いについての検討			
		O21-4	10006	薬剤コーティングバルーン使用におけるスティッフワイヤーの有用性の検討			
		O21-5	10147	DCB使用後の再狭窄症例に対するcutting balloonの前拡張の効果			
		O21-6	10210	頻回バスキュラーアクセス機能不全における薬剤溶出バルーン連続使用の検討			
		O21-7	10045	初回DCB施行後のAVF再狭窄に対する2回目DCBの臨床効果			
		O21-8	10174	IN. PACT AV Access の連続使用は有用か？			
一般演題 ポスター1	エコー下VAIVT	P1-1	10113	当院におけるVAIVTによるシャント閉塞治療	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P1-2	10070	エコーガイド下VAIVTによる開存期間に与える因子の検討			
		P1-3	10201	エコー下VAIVT二人法の有用性			
		P1-4	10196	エコー下VAIVT2人法の標準化ーエコー介助を効率よく行うためにー			
		P1-5	10114	検査科スタッフのエコーガイド下VAIVTへの介入			
		P1-6	10162	血栓へ対するVAIVTの治療戦略の移り変わりー臨床工学技士（CE）の視点からー			
		P1-7	10252	当院におけるエコーガイド下PTA施行時の臨床工学技士の工夫			
一般演題 ポスター2	VAIVT(ステントグラフト)	P2-1	10206	VIABAHN留置後のシャント出口部狭窄に対してVIABAHNを再留置したAVGの3症例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P2-2	10023	ステントグラフト留置により長期開存を得た人工血管内シャントにおける再発性静脈側流出路狭窄の一例			
		P2-3	10239	頻回透析アクセストラプル生体腎移植希望患者に対しVIABAHNにて腎移植まで4ヶ月間一次開存を確認し得た症例			
		P2-4	10225	人工血管流出路狭窄に対してステントグラフト拡張不全で難渋した一例			
		P2-5	10126	人工血管内シャント(AVG)静脈流出路の広範囲狭窄に対してパイアバーンを2期的に計2本使用した1例			
		P2-6	10003	ステントグラフト（VIABAHN）でアレルギーが疑われた症例			
一般演題 ポスター3	VAIVT1	P3-1	10014	シパリングを主訴とする造影剤アレルギーの2症例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P3-2	10040	心房細動による上肢急性動脈閉塞症を発症しVA不全となったが、VAIVTで再開通を得た一例			
		P3-3	10099	治療介助に難渋した血栓性閉塞症例を経験して			
		P3-4	10107	簡易スネア法が有用であったAVF狭窄の一例			
		P3-5	10148	44か月経過した前腕橈側皮静脈慢性完全閉塞に対しVAIVTを施行しシャントの温存可能であった1例			
		P3-6	10151	上腕橈側皮静脈完全閉塞に対してVAIVTにより上腕深静脈を流出路として静脈-静脈バイパス術を回避した1例			
		P3-7	10027	血栓吸引および経皮的血管形成術（PTA）が原因と考えられた動脈側吻合部仮性瘤の一例			
一般演題 ポスター4	VAIVT2	P4-1	10072	急性閉塞病変に対するウロキナーゼを使用しないVAIVTの検討	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P4-2	10077	AVF狭窄に対する新しい血管拡張法～（高橋式）～			
		P4-3	10085	AVF狭窄に対するロングバルーンの使用経験			
		P4-4	10130	Cephalic Arch Stenosis(CAS)に対してPTAを繰り返し、発生した仮性瘤に対して人工血管迂回術で治療した1例			
		P4-5	10185	選択的皮神経ブロックによるPTA中の疼痛管理を行った一例			
		P4-6	10186	臥位での安静保持困難に対し坐位のVAIVTでAVFが維持できた一例			
一般演題 ポスター5	VAIVT3	P5-1	10200	VAIVT施行後合併症をおこし外科的手術に至った3例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P5-2	10208	PTAバルーン径のサイズダウンはありますか？			
		P5-3	10155	バルーンカテーテルの違いによる合併症発生率についての臨床的検討			
		P5-4	10202	小規模透析施設におけるIN.PACT<SUP>TM</SUP> AV DCBの導入とバルーンの償還			
		P5-5	10241	DCB使用直後と短期間内の経過を血管内視鏡でフォローできた3例			
		P5-6	10116	非血栓性閉塞に対し鋭針再開通法にてVAIVTを実施後、DCB（Drug-Coated Balloon）にて良好な経過を得た一例			

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめッセ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定したカテゴリ	セッション番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 ポスター6	AVF・AVG	P6-1	10242	橈骨動脈の高度石灰化のため内シャント作製に難渋した一例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P6-2	10019	静脈強制拡張の問題から考える簡単で狭窄の起こらないAVF作製法  -すばらしい血液透析を守る為に-			
		P6-3	10074	ガングリオンによる動脈圧排で生じたAVFに対して外科的摘除が奏功した一例			
		P6-4	10105	シャント感染から意図せずジャンプグラフトとなった1例			
		P6-5	10250	ゴアアキュシールバスキュラーグラフト閉塞についての病理学的検討			
		P6-6	10238	条件が不良な皮静脈に先行的angioplastyを行ってAVFを作製する試み			
一般演題 ポスター7	穿刺	P7-1	10218	ニプロ社製『シールタッチカニューラGA』の使用評価	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P7-2	10052	穿刺時の壁損傷を誘因としてGORE ACUSEALバスキュラーグラフトに解離を生じた1例			
		P7-3	10222	当院アクセス外来に「留置針が抜けなくなった！」と紹介された1例			
		P7-4	10016	エコーガイド下穿刺を推奨する血管の検討			
		P7-5	10090	エコー下穿刺時における有機物及び生菌数の調査			
		P7-6	10029	個々の背景因子と再穿刺率の関係			
一般演題 ポスター8	VA管理1	P8-1	10170	症例報告ー上腕動脈分岐後に橈骨動脈の分岐異常を認めた症例ー	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P8-2	10173	新設クリニックでのVA管理について			
		P8-3	10182	症例報告 関節動作で血流機能の変化を認めた症例			
		P8-4	10033	バスキュラーアクセス管理方法の見直し			
		P8-5	10080	VAIVT前後のVA管理の取り組み			
一般演題 ポスター9	VA関連教育	P9-1	10056	V A エコー教育～これまでを振り返って～	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P9-2	10091	穿刺トラブル時のエコー操作技術向上への取り組み			
		P9-3	10110	当院のVA管理教育			
		P9-4	10176	災害時緊急離脱に向けた逆流防止弁付き穿刺針の有用性と従来の固定法の検討と取り組み			
		P9-5	10168	VA管理簿作成のポイント			
一般演題 ポスター10	VA看護	P10-1	10001	VAのスキントラブルに介入した事例報告～リドカイン・プロピトカイン配合クリームの可能性～	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P10-2	10192	病棟看護師におけるシャント観察技術の統一と向上にむけてーシャントトラブルスコアリングシートを用いてー			
		P10-3	10088	バスキュラーアクセス（VA）チームによるVA管理への取り組み			
		P10-4	10152	看護師のエコー下穿刺習得に向けた取り組み			
		P10-5	10004	患者自身で行うシャントマッサージの効果報告			
		P10-6	10066	シャント血管マッサージが有効だった頻回PTAの一例			
一般演題 ポスター11	VA合併症	P11-1	10025	スチール症候群による手指壊死に対してDRIL施行後、高気圧酸素治療を実施した一例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P11-2	10046	カフ型カテーテルを温存できなかったRoseomonas属による菌血症の一例			
		P11-3	10028	COVID-19が契機となった細菌性肺炎発症後、内シャントに感染性仮性動脈瘤を形成した1例			
		P11-4	10048	表在化動脈に血栓様物質が形成されブラッドアクセスを変更した一例			
		P11-5	10055	眼球結膜充血・浮腫から判明した中枢静脈狭窄の一例			
		P11-6	10244	長期透析患者での鎖骨下静脈の狭窄が要因で静脈高血圧症をきたした症例			
一般演題 ポスター12	血栓吸引	P12-1	10211	AVF症例の血栓性閉塞に対する当院での経皮的治療戦略	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P12-2	10096	フォガティーカーテテルを用いた、血栓性シャント閉塞のVAIVTによる治療。			
		P12-3	10106	エコー下PTA中にバルーンカテーテルからの血栓吸引療法が有効であった症例			
		P12-4	10034	尺側皮静脈CTO病変にてバルーン不通過時にExternalizationが有効であった一例			
		P12-5	10125	生検鉗子による血栓除去にて血管内治療のみで血栓を伴う慢性完全閉塞を加療し得た一例			
		P12-6	10138	シャント閉塞に対して生検鉗子とE-VACを組み合わせて使用することが有用であった症例			
		P12-7	10089	内シャント慢性完全閉塞病変に対して内視鏡生検鉗子が有効であった2例			

第28回日本透析アクセス医学会学術集会・総会 一般演題【採択演題一覧：セッション順】

会場：京都市勧業館みやこめッセ 会期：2024年10月5日（土）～6日（日）

セッション名	決定した カテゴリー	セッション 番号	登録番号	演題名	日付	セッション時間	会場
一般演題 ポスター13	カテーテル1	P13-1	10169	当院の長期留置カテーテルの現況	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P13-2	10061	カフ型カテーテル脱血不良に対し、血栓除去術で改善せず、造影でフィブリンシースが確認された一例			
		P13-3	10109	左内頸静脈カテーテル留置中に縦郭から右胸腔にガイドワイヤーが迷入した一例			
		P13-4	10102	自殺未遂歴のある解離性障害透析患者のバスキュラーアクセスについての検討			
		P13-5	10178	透析用カテーテル留置時の移動型デジタルX線撮影装置活用の有用性について			
		P13-6	10179	MAHURKAR Eliteカテーテルキット変更について			
一般演題 ポスター14	カテーテル2	P14-1	10084	HIT陽性患者のカテーテル透析による透析効率低下からカテーテル交換予測のついた一例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P14-2	10160	トリプルルーメンカテーテルにおける送脱血性能の基礎的検討			
		P14-3	10198	シンメトリー型ダブルルーメンカテーテルの脱血側及び返血側の側孔位置の違いによる再循環率への影響			
		P14-4	10204	体表への固定方法が原因と思われるTCC損傷の一例～TCC回路の固定方法統一に向けた取り組み～			
		P14-5	10175	カフ型カテーテルをbridge useとして維持透析を行った重度精神発達障害患者について			
一般演題 ポスター15	その他	P15-1	10069	両上肢バスキュラーアクセス穿刺困難例に対し浅大腿動脈在化+Venocutaneous fistula(VCF)を併施した一例	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P15-2	10223	透析中の脱血不良に炭酸ガス療法が有効であった1例			
		P15-3	10212	ADPKDによる末期腎不全から血液透析継続困難となり、腹膜透析導入し在宅療養へ移行した1例			
		P15-4	10081	患者送迎サービスの現状報告			
		P15-5	10141	皮膚灌流圧装置(SPP-K1)を用いた上肢末梢循環評価方法の検討			
		P15-6	10220	腎代替療法選択における臨床工学技士の関わりー当院の取り組みと現況ー			
		P15-7	10149	腹膜透析カテーテルを温存できた直腸癌腹腔鏡下低位前方切除術の1例			
一般演題 ポスター16	VA管理2	P16-1	10191	狭窄径に応じた血流速度波形の再現を目的としたVAエコシミュレータの検討	10/6（日）	13:25 ~ 14:25	ポスター会場
		P16-2	10032	日機装社製多用途透析用監視装置 DCS-200SiによるVA管理について			
		P16-3	10135	上腕動脈血流量(FV)、末梢血管抵抗指数(RI)からCephalic arch stenosis(CAS)は予測可能か？			
		P16-4	10183	ステントグラフト内における機能評価の検討			
		P16-5	10156	当院におけるPTA前後のサーベイランスの検討			